

筑波大学 後期専門研修 産業精神医学コース

◆産業精神医学コースとは

本プログラムは、体系的なプログラムに基づいて産業精神医学の専門性を持つ医師を養成する研修プログラムです。本プログラムの特徴は、産業精神医学に必要な研修を体系的に盛り込んだことであり、内科・精神科等での研修を通して臨床的な診断能力をつけた上で、産業精神医学の研修を受けることにより、幅広い能力を有する専門医を養成することにあります。

主たる研修施設となる筑波大学産業精神医学・宇宙医学グループは、筑波大学本部や附属病院、各附属学校の産業医を担っており、豊富な症例を経験できます。また、つくば周辺もしくは東京都内の研究所や官公庁および企業の産業医として院外研修も可能です。

近年は精神疾患による休業が増加しており、精神疾患にも対応できる精神科産業医のニーズが急激に高まっています。本プログラムでは、精神科での臨床研修と精神科産業医としての研修を併せて経験することにより、内科疾患だけでなく精神疾患にも専門的に対応できる産業医を養成することを大きな特徴としています。興味がある方の応募をお待ちしています。

◆スタッフ紹介

教授 松崎一葉

社会医学系専門医・指導医、日本医師会認定産業医、精神神経学会専門医・指導医、精神保健指定医、茨城地方労災医員、医学博士

准教授 笹原信一郎

社会医学系専門医・指導医、日本医師会認定産業医、精神神経学会専門医・指導医、精神保健指定医、産業精神保健専門職、茨城地方労災医員、博士（医学）

助教 道喜将太郎

社会医学系専門医・指導医、日本医師会認定産業医、精神保健指定医、茨城地方労災医員、博士（医学）

助教 堀大介

社会医学系専門医・指導医、日本医師会認定産業医、精神保健指定医、博士（医学）

助教 高橋司

社会医学系専門医、日本医師会認定産業医、茨城地方労災医員、博士（医学）

◆研修プログラム

【研修目標】

社会医学系専門医に相当するレベルの知識・技術を習得する。産業精神医学に関する高度なレベルの知識・技術を習得する。

【プログラム例】

S はシニアレジデント、C はチーフレジデントの略。

S1 は研修 3 年目、S2 は 4 年目、C1 は 5 年目、C2 は 6 年目を指します。

- S1 臨床部門研修（精神科・内科系・外科系・救急部などを、数か月単位でローテーションします。研修科およびローテーション期間は個人の希望に合わせて設定可能です。）
- S2 臨床部門研修（精神科、関連施設）
- C1 産業医学研修（筑波大学附属病院、関連施設）
- C2 産業医学研修（筑波大学附属病院、関連施設）

プログラム例では臨床部門研修を 2 年、産業医学研修を 2 年としていますが、それぞれの期間は個人の希望に合わせて設定可能です。

※産業医学の研修を進めるとともに、希望者は学位取得を目指して研究も行えます（アカデミックレジデント制度の利用が可能です）。

【取得できる資格（認定医等）】

社会医学系専門医（産業医学研修 3 年目で申請資格を取得できます）

【経験できる疾患】

精神疾患（うつ病、適応障害、双極性障害、統合失調症 ほか）

内科疾患（高血圧、糖尿病、脂質異常症 ほか）

【経験できる手技・検査】

産業精神医学面談、長時間労働面接、ストレスチェック（実施者、高ストレス者面談、集団分析）、職場巡視、衛生講話、安全衛生委員会

◆研修実績

新規開設コース

◆関連研修施設情報

【産業医】

東京都庁
茨城県警
茨城県庁
つくば市
高エネルギー加速器研究機構
産業技術総合研究所
理化学研究所
農研機構
大和ハウス工業
NTT データ その他多数

【精神科】

医療法人学而会 木村病院 （千葉県千葉市中央区）

◆診療グループ情報

<http://occup-aerospace-psy.org/>

◆連絡先

〒305-8575 つくば市天王台 1-1-1
医学医療系 産業精神医学・宇宙医学グループ
TEL: 029-853-6025
FAX: 029-853-6026
E-Mail: doki.s★md.tsukuba.ac.jp 〔★記号を@に置き換えてください〕